

◆運動会観覧への御礼

10月11日(土)に令和7年度深野小学校運動会を行いました。多くの保護者の皆さま、ご来賓の方々、地域の皆さまから声援をいただき、子どもたちも思い出に残る運動会になったかと思います。ご多用のところご来校いただき、誠にありがとうございました。

運動会の内容はいかがでしたでしょうか。子どもたちの成長を感じる場面や一生懸命に競技に臨む子どもたちの姿勢を少しでもお見せすることができていればと願っております。逆に課題に感じる場面やご感想等もあるかと思います。深野小学校として今後もより良い運動会となるよう、毎年改善を図りながら、この先に繋げていきたいと考えております。

子どもたちには常に「やってよかった」と思える運動会になるように声掛けをしてきました。あくまでも主役は子どもたちであり、子どもたち一人ひとりの可能性に限界をつくらず、可能性を広げ、自己有用感を高める行事の一つになればと教職員も願いながらの運動会でもありました。

今後とも各種行事へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。また、ボランティアのエントリーをいただきました保護者の皆さま、片付けのご協力をいただいたすべての方に深く感謝申し上げます。

◆『リフレーミング』ってご存知ですか

リフレーミングという言葉聞いたことはありますか？物事の枠組みを変え、異なる視点から捉え直すことで、ネガティブな事柄をポジティブに変える心理学で用いられる用語です。

この考えは、思い込みや固定観念に捉われず、新しい見方をするという思考です。例えば、「コップに半分の水」がある状況を「もう半分しかない」と悲観的に捉えるのではなく、「まだ半分もある」と楽観的に捉え直すことはできないでしょうか。リフレーミングにはいろんな効果が期待できると言われています。

- **モチベーションアップ**

物事を前向きに捉えることで、困難な状況でも新しい挑戦や成長の機会と考えることもできます。

- **自信がつく**

自分の短所を長所に言い換えることで、自己肯定感の高まりや自信を持つことなどの期待ができる。

- **苦手意識の軽減**

苦手なことや他の人に対しても、異なる視点から捉えることで、その意識を緩和することが期待できる。

- **人間関係の改善**

相手への理解や共感を深め、コミュニケーションを円滑にすることで、人間関係が良好になっていくことが期待できる。

- **課題解決能力の向上**

問題を多角的に分析し、柔軟な発想で解決策を見つけだすことが期待できる。

- **ストレス軽減**

ネガティブな思考をポジティブに転換することで、悩みの解消やストレス軽減などが期待できる。

お子さまがもしネガティブな思考になっている時にはぜひ保護者の皆さまからリフレーミングという考え方、捉え方を変えた表現でお声かけしてみることもよいと思います。

私たち大人も複雑かつ多様化している社会で生きていく中で、時にはネガティブになったり、ネガティブな発言をしてしまうことがあるかもしれません。子どもにとっても、大人にとっても前向きになるために、リフレーミングという思考は必要なのかもしれません。子どもたちの未来のために、我々大人もいろんなことにこれからも取り組んでいきましょう。

◆**体育館空調設置工事が始まっています**

運動会にお越しになられた際に気づかれた方もおられたかと思いますが、体育館空調設置工事が始まっています。運動会当日も工事用の囲いが設置されておりましたが、これから体育館周りや体育館内の作業が12月末（予定）まで続きます。

工事業者の方も子どもたちの安全を最優先に作業にあたっていただいておりますが、長期間の工事となりますので、日々安全確認を行いながら工事にあたっていただけるよう今後もお願いしてまいります。

大東市教育委員会からのお知らせ

「えがお大東っ子」第78号発行しました!!

大東市教育委員会では、各学校園や大東市の教育に関する取組みについて「えがお大東っ子」を通して発信しています。大東市ホームページ、大東学び合いネットに第78号を掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.city.daito.lg.jp/site/egao-daito/63709.html>

こちらからも
ご覧いただけます



(第78号の内容)

1. 第20回大東市小中学生弁論大会(案内)
2. 第14回大東市教育研究フォーラムについて
3. 日々の生活・学習習慣を大切に ～令和7年度全国学力・学習状況調査結果より～
4. 通学路の安全点検について
5. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーについて
6. 教育委員会からのお知らせ